

伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務
報告書

2020年9月

帝人エコ・サイエンス株式会社
松山事業所



1. 業務名

伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

2. 委託場所

伊予市大平甲1968番地1他

3. 測定日

①アスベスト

2020年9月1日、9月7日

②ダイオキシン類他

2020年8月26日

4. 測定項目及び測定方法

①アスベスト

JIS A 1481-1 : 2016

建材製品中のアスベスト含有率測定方法—第1部：市販バルク材からの
試料採取及び定性的判定方法

②ダイオキシン類他

②-1 ダイオキシン類

平成4年厚生省告示第192号

特別管理一般廃棄物及び特別管理産業 廃棄物に係る基準の検定方法

②-2 溶出試験

産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法

(昭和48年02月17日 環境庁告示13号) による。

5. 測定結果

①アスベスト

No.	試料名称	調査対象 建物名	採取位置			試験分析結果	建材レベル *分析により 変更あり	備考
			①	②	③			
① - 1, 2, 3	天井 ケイ酸カルシウム板+ アクリル系トップコート吹付	式場棟	ホール北	ホール中央	ホール南	石棉含有無	-	仕上表には石棉板記載
② - 1, 2, 3	天井裏 吹付ロックウール	式場棟	式場北側西	式場北側東	式場南側	石棉含有無	-	9/7に足場設置後天井裏にて採取
③ - 1, 2, 3	外壁 吹付タイル	待合棟	北	東	西	石棉含有 (クリソタイル)	レベル3 下地調整材に含有	
④ - 1, 2, 3	外壁 吹付タイル (事務所通用口)	待合棟	北	南	西	石棉含有 (クリソタイル)	レベル3 下地調整材に含有	事務所出口付近のみ外壁の上から別の塗料が塗られているため別検体とした
⑤ - 1, 2, 3	軒天 石棉板+アクリルリシン吹付	待合棟	北面西	北面中央	北面東	石棉含有 (クリソタイル)	レベル3 石棉板に含有	石棉板使用 (仕上表に記載無)
⑥ - 1, 2, 3	内壁 吹付タイル	本館棟	告別ホール	納骨室 (1)	納骨室 (2)	石棉含有無	-	
⑦ - 1, 2, 3	内壁 吹付タイル (告別ホール前室)	本館棟	東	西	南	石棉含有無	-	告別室のみ塗装面が違うため別検体とした
⑧ - 1, 2, 3	天井 石棉板+パーライト吹付	本館棟	告別ホール 東	告別ホール 西	告別ホール 前室	石棉含有 (クリソタイル)	レベル3 石棉板に含有	
⑨ - 1, 2, 3	配管部 断熱材	本館棟	火葬炉 作業室東	火葬炉 作業室西	—	石棉含有 (クリソタイル、 アモサイト)	レベル2	2カ所でしか確認できなかったの で2カ所で採取
⑩ - 1, 2, 3	配管部 断熱材	ポンプ室	上	下	—	石棉含有 (クリソタイル、 アモサイト)	レベル2	2カ所でしか確認できなかったの で2カ所で採取
⑪ - 1, 2, 3	外壁 サイディングボード+リシン吹付	倉庫	北	東	西	石棉含有 (クリソタイル)	レベル3 サイディングボード に含有	

※今回の調査ではレベル3建材は調査対象外としました。

※火葬炉が稼働中施設であったため石棉含有であればレベル2建材とみられる煙突断熱材は採取不可としたので解体施工時は適切な処置をお願いします。

アスベスト 分析結果報告書

アスベスト有無に関する（事前）調査結果報告書

令和 2 年 9 月 2 8 日

報告書 No. 20380118

伊予地区消防等組合
組合長 武智 邦典 殿

アスベスト有無に関する（事前）調査結果報告書

貴社より委託を受けたアスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告いたします。

（会 社 名）帝人エコ・サイエンス株式会社
（代表者名）松山事業所 所長 杉原 典侍
（住 所）愛媛県松山市西垣生町 2345 番地



調査の種類	1. 石綿則第 3 条に基づく事前調査 2. その他(維持管理)																																										
調査期間	令和 2 年 8 月 1 7 日～令和 2 年 9 月 2 8 日																																										
調査責任者	(氏名) 尾上 隆 (資格名等) 石綿調査診断士 (NADA1704) (所属部署) 松山事業所 営業部 Tel (089) 971-5818 Fax (089) 972-3957																																										
対象物件概要	<table><tr><td>施設名</td><td colspan="3">伊予地区広域斎場聖浄苑</td></tr><tr><td>竣工年</td><td>昭和 5 8 年 5 月</td><td>文書記録</td><td>設計図書、改修時図面</td></tr><tr><td>所在地</td><td colspan="3">愛媛県伊予市大平甲 1 9 6 8 番地 1 他</td></tr><tr><td>分類</td><td colspan="2">建築物</td><td>工作物</td></tr><tr><td>規模</td><td colspan="2">鉄筋コンクリート造 3 階建て</td><td>屋内工作物・屋外工作物</td></tr><tr><td>建物構造</td><td colspan="2">S 造・SRC 造・RC 造 木造・その他 (CB 造)</td><td></td></tr><tr><td>用途 (複数選択可)</td><td colspan="2"><table><tr><td>・事務所</td><td>・工場／倉庫</td></tr><tr><td>・娯楽施設</td><td>・学校／病院</td></tr><tr><td>・公共施設</td><td>・店舗</td></tr><tr><td>・特殊建築物 ()</td><td></td></tr><tr><td>・運輸関連施設</td><td></td></tr><tr><td>・戸建住宅</td><td>・共同住宅</td></tr></table></td><td>電力・石油/ガス・化学プラント ボイラー・焼却施設 その他 ()</td></tr></table>			施設名	伊予地区広域斎場聖浄苑			竣工年	昭和 5 8 年 5 月	文書記録	設計図書、改修時図面	所在地	愛媛県伊予市大平甲 1 9 6 8 番地 1 他			分類	建築物		工作物	規模	鉄筋コンクリート造 3 階建て		屋内工作物・屋外工作物	建物構造	S 造・SRC 造・RC 造 木造・その他 (CB 造)			用途 (複数選択可)	<table><tr><td>・事務所</td><td>・工場／倉庫</td></tr><tr><td>・娯楽施設</td><td>・学校／病院</td></tr><tr><td>・公共施設</td><td>・店舗</td></tr><tr><td>・特殊建築物 ()</td><td></td></tr><tr><td>・運輸関連施設</td><td></td></tr><tr><td>・戸建住宅</td><td>・共同住宅</td></tr></table>		・事務所	・工場／倉庫	・娯楽施設	・学校／病院	・公共施設	・店舗	・特殊建築物 ()		・運輸関連施設		・戸建住宅	・共同住宅	電力・石油/ガス・化学プラント ボイラー・焼却施設 その他 ()
施設名	伊予地区広域斎場聖浄苑																																										
竣工年	昭和 5 8 年 5 月	文書記録	設計図書、改修時図面																																								
所在地	愛媛県伊予市大平甲 1 9 6 8 番地 1 他																																										
分類	建築物		工作物																																								
規模	鉄筋コンクリート造 3 階建て		屋内工作物・屋外工作物																																								
建物構造	S 造・SRC 造・RC 造 木造・その他 (CB 造)																																										
用途 (複数選択可)	<table><tr><td>・事務所</td><td>・工場／倉庫</td></tr><tr><td>・娯楽施設</td><td>・学校／病院</td></tr><tr><td>・公共施設</td><td>・店舗</td></tr><tr><td>・特殊建築物 ()</td><td></td></tr><tr><td>・運輸関連施設</td><td></td></tr><tr><td>・戸建住宅</td><td>・共同住宅</td></tr></table>		・事務所	・工場／倉庫	・娯楽施設	・学校／病院	・公共施設	・店舗	・特殊建築物 ()		・運輸関連施設		・戸建住宅	・共同住宅	電力・石油/ガス・化学プラント ボイラー・焼却施設 その他 ()																												
・事務所	・工場／倉庫																																										
・娯楽施設	・学校／病院																																										
・公共施設	・店舗																																										
・特殊建築物 ()																																											
・運輸関連施設																																											
・戸建住宅	・共同住宅																																										
調査対象材料 (複数選択可)	吹付け材・保温材・断熱材・耐火被覆材・成形材・その他 ()																																										
調査方法 (複数選択可)	書面調査・現地調査・分析調査																																										
調査結果	レベル 1 . . . 無し レベル 2 . . . 断熱材 レベル 3 . . . 調査対象外																																										

調査結果の概要

1. 特記事項（調査の範囲（アクセス不能であった箇所、改修の場合は調査対象外の箇所）も記入）

1. 事前アスベスト調査は、改修時図面の仕上表と設計図書を参考に、一次調査（設計図面による調査）を行い、二次調査（図面整合性・試料採取）を行いました。
2. 今回の調査では、発注者様との事前協議によりレベル3建材は対象外としました。
3. 式場棟におきましては、仕上表にはホール天井に石綿板にアクリル系トップコート吹付が施工されているとありましたが、採取時に石綿板ではなくケイ酸カルシウム板であるが判明しました。分析の結果はケイ酸カルシウム板、吹付材共に「石綿含有無し」となっております。
式場棟の天井裏全面に吹付ロックウールが施工されていたため、分析試料として採取しましたが「石綿含有無し」となっております。
4. 待合棟におきましては、外壁に吹付タイルが施されており、分析の結果「石綿含有」となりました。層ごとの分析の結果は下地調整材に含有であったためレベル3建材となっております。
待合棟の外壁の一部で事務所付近は、塗材の施工が違っていたため別検体としました。分析の結果は「石綿含有」となりました。層ごとの分析の結果は下地調整材に含有であったためレベル3建材となっております。
待合棟北面のベランダ部の軒天に石綿板にアクリルリシン吹付が施工されておりました。分析の結果「石綿含有」となりました。層ごとの分析の結果は石綿板に含有であったためレベル3建材となっております。
5. 本館棟におきましては、内壁に吹付タイルが施工されておりました。分析の結果「石綿含有無し」となっております。
告別ホール前室は他の告別ホール、納骨室（1）（2）とは塗材の施工が違っていたため別検体としました。分析の結果「石綿含有無し」となっております。
告別ホール、告別ホール前室の天井に石綿板にパーライト吹付が施工されておりました。分析の結果「石綿含有」となりました。層ごとの分析の結果は石綿板に含有であったためレベル3建材となっております。
火葬炉作業室の天井付近に配管L部断熱材が確認できました。分析の結果「石綿含有」となっておりレベル2建材となっております。
6. ポンプ室におきましては、配管L部断熱材が確認できました。分析の結果「石綿含有」となっておりレベル2建材となっております。
ポンプ室横の倉庫の外壁におきましては、サイディングボードにリシン吹付が施工されておりました。分析の結果「石綿含有」となりました。層ごとの分析の結果はサイディングボードに含有であったためレベル3建材となっております。
7. 今回の調査ではレベル3建材は調査対象外となっておりますが、層ごとの分析の結果レベル3となった建材もあります。解体時手ばらしなど適切な対応をお願いします。
※レベル3建材は石綿障害予防規則の改正により令和3年4月より事前調査結果等の報告が義務付けられています。ご注意ください。
8. 火葬炉とダクト等の紡績品におきましては、現在稼働中の施設であったため煙突断熱材などは分析しておりません。解体施工時は適切な対応をお願いします。

2. レベル1 判断根拠の資料番号：

階・部屋名	場 所
該当無し	

3. レベル2 判断根拠の資料番号：

階・部屋名	場 所
本館棟 配管 L 部 断熱材	本館棟 火葬炉作業等
ポンプ室 配管 L 部断熱材	ポンプ室

4. レベル3 判断根拠の資料番号：

階・部屋名	場 所
別表 分析試料一覧参照	

5. その他 判断根拠の資料番号：

階・部屋名	設備、機器等の名称
紡績品	ダクト継ぎ目等・送風機継ぎ目

備考：各レベル区分に該当する石綿含有建材は下記の通りです。

レベル1	①吹付け石綿	レベル2	⑤石綿含有保温材（吹付け材を除く）
	②石綿含有吹付けロックウール		⑥石綿含有断熱材（吹付け材を除く）
	③石綿含有吹付けパーミキュライト		⑦石綿含有耐火被覆材（吹付け材を除く）
	④石綿含有吹付けパーライト	レベル3	⑧その他の石綿含有建材（成形板等）
		レベル外	⑨上記のレベル以外の石綿含有製品をいい、これには石綿紡織品等が該当する。

アスベスト試験分析結果報告書

試験分析結果報告書

発行No.20380118-1

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 式場棟 天井 ケイ酸カルシウム板+アクリル系トップコート吹付			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めず	無検出	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	含有せず		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 ホール北、ホール中央、ホール西 天井	c. 施工年 -
d. 試料の概要 ケイ酸カルシウム板+アクリル系トップコート吹付		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法 - 第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉砕		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 $n_D = 1.550$		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-1

試料名：式場棟 天井 ケイ酸カルシウム板+アクリル系トップコート吹付

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 塗材(リシン状) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 ボード材 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-2

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 式場棟 天井裏 吹付ロックウール			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリンタイル	相当繊維を認めず	無検出	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	含有せず		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 式場北側西、式場北側東、式場南側 天井裏	c. 施工年 -
d. 試料の概要 吹付ロックウール		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、池田	f. 試料採取日 2020年9月7日	g. 試料受付日 2020年9月7日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉砕		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 $n_D = 1.550$		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月9日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-2

試料名：式場棟 天井裏 吹付ロックウール

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 吹付材 灰	有	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-3

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 待合棟 外壁 吹付タイル			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めた	0.1%~5%	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	クリソタイル含有		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 北、東、西 外壁	c. 施工年 -
d. 試料の概要 吹付タイル		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法 灰化及び磁製乳鉢による簡易粉砕			
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡		

別添データ

発行No.20380118-3

試料名: 待合棟 外壁 吹付タイル

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 塗材(上塗) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 塗材(主材) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層3 セメント系下地 灰	無	0.1~5%	無検出	無検出	無検出	無検出	クリソタイル含有
層4 モルタル又はコンクリート 灰	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

1. 無検出
2. 検出
3. 0.1~5%
4. 5~50%
5. 50~100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-4

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 待合棟 外壁 吹付タイル(事務所通用口)			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めた	0.1%~5%	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	クリソタイル含有		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 北、南、西 外壁	c. 施工年 -
d. 試料の概要 吹付タイル		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉砕		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 $n_D = 1.550$		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-4

試料名：待合棟 外壁 吹付タイル(事務所通用口)

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 塗材(上塗) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 塗材(主材) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層3 セメント系下地 灰	無	0.1～5%	無検出	無検出	無検出	無検出	クリソタイル含有
層4 モルタル又はコンクリート 灰	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-5

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 待合棟 軒天 石綿板+アクリルリシン吹付			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めた	5%~50%	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	クリソタイル含有		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 北面東、北面中央、北面西 軒天	c. 施工年 -
d. 試料の概要 石綿板+アクリルリシン吹付		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉砕		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 n _D = 1.550		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-5

試料名: 待合棟 軒天 石綿板+アクリルリシン吹付

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 塗材(リシン状) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 ボード材 灰	無	5～50%	無検出	無検出	無検出	無検出	クリソタイル含有
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-6

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 本館棟 内壁 吹付タイル			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めず	無検出	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	含有せず		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 告別ホール、納骨室(1)、納骨室(2) 内壁	c. 施工年 -
d. 試料の概要 吹付タイル		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法—第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法 建材製品中のアスベスト含有率測定方法—第3部:アスベスト含有率のX線回折定量分析方法	
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉碎	
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 X線回折装置 島津製作所製 XRD-6100 (定性分析条件) JIS A 1481-1:2016による (定量分析条件) JIS A 1481-3:2014 による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 n _D =1.550	分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -
f. 測定年月日	2020年9月3日～9月11日	

別添データ

発行No.20380118-6

試料名: 本館棟 内壁 吹付タイル

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 塗材(上塗) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 塗材(主材) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 セメント系下地 灰	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-7

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 本館棟 内壁 吹付タイル(告別ホール前室)			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリンタイル	相当繊維を認めず	無検出	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	含有せず		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 告別ホール前室東、告別ホール前室西、告別ホール前室南 内壁	c. 施工年 -
d. 試料の概要 吹付タイル		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉碎		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 n _D =1.550		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日～9月11日		

試料名: 本館棟 内壁 吹付タイル(告別ホール前室)

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 塗材(上塗) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 塗材(主材) 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 セメント系下地 灰	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-8

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 本館棟 天井 石綿板+パーライト吹付			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めた	5%~50%	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	クリソタイル含有		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 告別ホール東、告別ホール西、告別ホール前室 天井	c. 施工年 -
d. 試料の概要 石綿板+パーライト吹付		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉砕		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 n _D =1.550		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-8

試料名: 本館棟 天井 石綿板+パーライト吹付

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 吹付材 白	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 ボード材 灰	無	5～50%	無検出	無検出	無検出	無検出	クリソタイル含有
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-9

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 本館棟 配管L部 断熱材			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めた	0.1%~5%	-
アモサイト	相当繊維を認めた	5%~50%	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	クリソタイル含有およびアモサイト含有		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 火葬炉作業室東、火葬炉作業室西 配管L部	c. 施工年 -
d. 試料の概要 断熱材		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉砕		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP--DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 n _D =1.550、1.680		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-9

試料名: 本館棟 配管L部 断熱材

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 巻布 白	有	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 断熱材 灰	無	0.1～5%	5～50%	無検出	無検出	無検出	クリソタイル含有、アモサイト含有
層3 断熱材 黄	有	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

- 1. 無検出
- 2. 検出
- 3. 0.1～5%
- 4. 5～50%
- 5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-10

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: ポンプ室 配管L部 断熱材			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めた	0.1%~5%	-
アモサイト	相当繊維を認めた	5%~50%	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	クリソタイル含有およびアモサイト含有		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 上、下 配管L部	c. 施工年 -
d. 試料の概要 断熱材		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉碎		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 n _D =1.550、1.680		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-10

試料名: ポンプ室 配管L部 断熱材

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 巻布 白	有	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 断熱材 灰	無	0.1～5%	5～50%	無検出	無検出	無検出	クリソタイル含有、アモサイト含有
層3 断熱材 黄	有	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

1. 無検出
2. 検出
3. 0.1～5%
4. 5～50%
5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

試験分析結果報告書

発行No.20380118-11

発行日 2020年9月14日

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

件名:伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL:03-5440-4301

東京都羽村市神明台四丁目8番43号

TEL:042-530-4030

計量証明事業登録東京都No.624(濃度)

東京労基局登録第13-25号

試験分析責任者 若林 和也



ご依頼いただいた試験分析結果を下記のとおりご報告いたします。

試料名: 倉庫 外壁 サイディングボード+リシン吹付			
	定性分析		定量分析
	実体顕微鏡・偏光顕微鏡		X線回折
	伸長性、消光角、分散色、多色性、繊維の形状	推定アスベスト質量分率	試料中のアスベスト含有率(%)
クリソタイル	相当繊維を認めた	5%~50%	-
アモサイト	相当繊維を認めず	無検出	-
クロシドライト	相当繊維を認めず	無検出	-
トレモライト/アクチノライト	相当繊維を認めず	無検出	-
アンソフィライト	相当繊維を認めず	無検出	-
試料の判定:	クリソタイル含有		

※ 層別定性分析結果は別添データに記す。

1. 試料採取履歴

a. 建造物名 聖浄苑	b. 名称及び用途、採取位置 北、東、西 外壁	c. 施工年 -
d. 試料の概要 サイディングボード+リシン吹付		
e. 試料採取者 帝人エコ・サイエンス(株)尾上、玉井、松本、池田	f. 試料採取日 2020年9月1日	g. 試料受付日 2020年9月1日

2. 試料測定条件

a. 測定方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法		
b. 前処理方法	灰化及び磁製乳鉢による簡易粉碎		
c. 使用機器及び条件	偏光顕微鏡 X線回折装置 (定性分析条件)	株式会社ニコン製 80i TP-DPH型 島津製作所製 XRD-6100 JIS A 1481-1:2016による	
d. 分散染色試験における 使用浸液	CARGILLE社製 n _D =1.550		分析室の温度 25℃
e. 定量試験における残渣率 及び残渣低減方法	残渣率 -	低減方法 -	
f. 測定年月日	2020年9月3日~9月11日		

別添データ

発行No.20380118-11

試料名: 倉庫 外壁 サイディングボード+リシン吹付

層別定性分析結果

	非アスベスト 繊維の有無	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライ ト	アンソフィライト	判定
層1 塗材(リシン状) 灰	無	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	含有せず
層2 ボード材 白	無	5～50%	無検出	無検出	無検出	無検出	クリソタイル含有
以下余白							

※ 推定アスベスト質量分率は下記の5つに分類した。

1. 無検出
2. 検出
3. 0.1～5%
4. 5～50%
5. 50～100%

※ ”検出”とは分析中に相当繊維が1本又は2本だけ検出された場合であり、この観察結果は試料の意図しない汚染の結果であるおそれも考えられる。

ダイオキシン類他 分析結果報告書

2020年9月17日

分析結果報告書

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

業務名：伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

〒108-0073 東京都港区三田3-3-8

松山事業所

〒791-8536 松山市西垣生町2345番地

Tel (089)971-5818 Fax (089)972-3957

特定計量証明事業者の認定番号 N-0031-01

計量証明事業登録（愛媛県）第環41号（特定濃度）

計量管理者

岩松 匠



ご依頼のダイオキシン類の分析結果を下記のとおり報告致します。

測定媒体：堆積物

試料名：2号炉 堆積物

試料区分：採取試料

分析期間：2020年8月27日～2020年9月16日

採取場所：伊予市大平甲1968番地1他

採取年月日：2020年8月26日 09:40～09:55

試料採取者：帝人エコ・サイエンス株式会社 松山事業所

愛媛県松山市西垣生町2345番地

計量の対象	計量の結果		計量の方法
	実測濃度	毒性等量	
ダイオキシン類濃度	0.52 ng/g-dry	0.0032 ng-TEQ/g-dry	平成4年厚生省告示第192号 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業 廃棄物に係る基準の検定方法

- 備考）1. ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン及びコプラナーポリ塩化ビフェニルをいう。
2. 毒性等価係数は、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第3条の規定による。
3. 毒性等量は、定量下限以上の値はそのままその値を用い、定量下限未満のものは0（ゼロ）として各異性体の毒性等量を算出し、それらを合計して算出した。

ダイオキシン類分析結果表

(1224-1)

化合物の名称等		試料名： 2号炉 堆積物				
		実測濃度 (Cs)	試料における 定量下限	試料における 検出下限	毒性等価 係数	毒性等量 (TEQ)
		ng/g-dry	ng/g-dry	ng/g-dry		ng-TEQ/g-dry
ポリ塩化ジベンゾフラン	1, 2, 7, 8-TeCDF	0.003 *	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.002 *	0.004	0.001	0.1	0
	TeCDFs	0.041	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.003 *	0.004	0.001	0.03	0
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.005	0.004	0.001	0.3	0.0015
	PeCDFs	0.045	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	0.008	0.007	0.002	0.1	0.0008
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	0.008 *	0.008	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	N. D.	0.008	0.002	0.1	0
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	0.008 *	0.008	0.003	0.1	0
	HxCDFs	0.064	0.008	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0.039	0.007	0.002	0.01	0.00039
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	0.010	0.008	0.002	0.01	0.00010
	HpCDFs	0.073	0.007	0.002	—	—
	OCDF	0.042	0.019	0.006	0.0003	0.0000126
	Total PCDFs	0.26	—	—	—	0.0028
ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン	1, 3, 6, 8-TeCDD	0.018	0.004	0.001	0	0
	1, 3, 7, 9-TeCDD	0.008	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDD	N. D.	0.004	0.001	1	0
	TeCDDs	0.027	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	N. D.	0.004	0.001	1	0
	PeCDDs	0.026	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	N. D.	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	0.004 *	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	N. D.	0.008	0.003	0.1	0
	HxCDDs	0.055	0.008	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0.037	0.008	0.002	0.01	0.00037
	HpCDDs	0.064	0.008	0.002	—	—
	OCDD	0.067	0.016	0.006	0.0003	0.0000201
	Total PCDDs	0.24	—	—	—	0.00039
Total (PCDFs+PCDDs)		0.50	—	—	—	0.0032
コプラナーポリ塩化ビフェニル	3, 4, 4', 5'-TeCB (#81)	N. D.	0.005	0.002	0.0003	0
	3, 3', 4, 4' -TeCB (#77)	0.004 *	0.006	0.002	0.0001	0
	3, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#126)	0.003 *	0.005	0.002	0.1	0
	3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#169)	N. D.	0.006	0.002	0.03	0
	Total ノンオルト体	0.008	—	—	—	0
	2', 3, 4, 4', 5'-PeCB (#123)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#118)	0.005 *	0.007	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4' -PeCB (#105)	0.003 *	0.007	0.002	0.00003	0
	2, 3, 4, 4', 5'-PeCB (#114)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#167)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#156)	0.002 *	0.006	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5' -HxCB (#157)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5' -HpCB (#189)	0.002 *	0.005	0.002	0.00003	0
	Total モノオルト体	0.013	—	—	—	0
	Total (ノンオルト体+モノオルト体)	0.020	—	—	—	0
Total (PCDFs+PCDDs+コプラナーPCB)		0.52	—	—	—	0.0032

備考 1. 実測濃度中の*付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度中の“N. D.”は、検出下限未満であることを示す。

3. 毒性等価係数は、WHO/IPCS (2006) のTEFを適用した。

4. 毒性等量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出したものである。

2020年9月17日

分析結果報告書

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

業務名：伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

〒108-0073 東京都港区三田3-3-8

松山事業所

〒791-8536 松山市西垣生町2345番地

Tel (089) 971-5818 Fax (089) 972-3957

特定計量証明事業者の認定番号 N-0031-01

計量証明事業登録（愛媛県）第環41号（特定濃度）

計量管理者

岩松 匠



ご依頼のダイオキシン類の分析結果を下記のとおり報告致します。

測定媒体：付着物

試料名：2号炉 炉壁等付着物

試料区分：採取試料

分析期間：2020年8月27日～2020年9月16日

採取場所：伊予市大平甲1968番地1他

採取年月日：2020年8月26日 10:10～10:40

試料採取者：帝人エコ・サイエンス株式会社 松山事業所

愛媛県松山市西垣生町2345番地

計量の対象	計量の結果		計量の方法
	実測濃度	毒性等量	
ダイオキシン類濃度	0.13 ng/g-dry	0.0000014 ng-TEQ/g-dry	平成4年厚生省告示第192号 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業 廃棄物に係る基準の検定方法

- 備考） 1. ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン及びコプラナーポリ塩化ビフェニルをいう。
2. 毒性等価係数は、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第3条の規定による。
3. 毒性等量は、定量下限以上の値はそのままその値を用い、定量下限未満のものは0（ゼロ）として各異性体の毒性等量を算出し、それらを合計して算出した。

ダイオキシン類分析結果表

(1224-2)

化合物の名称等		試料名： 2号炉 炉壁等付着物				
		実測濃度	試料における	試料における	毒性等価	毒性等量
		(Cs)	定量下限	検出下限	係数	(TEQ)
		ng/g-dry	ng/g-dry	ng/g-dry		ng-TEQ/g-dry
ポリ塩化ジベンゾフラン	1, 2, 7, 8-TeCDF	0.002 *	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.001 *	0.004	0.001	0.1	0
	TeCDFs	0.034	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.001 *	0.004	0.001	0.03	0
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.002 *	0.004	0.001	0.3	0
	PeCDFs	0.014	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	N. D.	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	N. D.	0.008	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	N. D.	0.008	0.002	0.1	0
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	N. D.	0.008	0.003	0.1	0
	HxCDFs	0.002	0.008	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	N. D.	0.007	0.002	0.01	0
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	N. D.	0.008	0.002	0.01	0
	HpCDFs	N. D.	0.007	0.002	—	—
	OCDF	N. D.	0.019	0.006	0.0003	0
	Total PCDFs	0.050	—	—	—	0
ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン	1, 3, 6, 8-TeCDD	0.003 *	0.004	0.001	0	0
	1, 3, 7, 9-TeCDD	0.001 *	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDD	N. D.	0.004	0.001	1	0
	TeCDDs	0.004	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	N. D.	0.004	0.001	1	0
	PeCDDs	0.007	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	N. D.	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	N. D.	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	N. D.	0.008	0.003	0.1	0
	HxCDDs	0.009	0.007	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0.003 *	0.008	0.002	0.01	0
	HpCDDs	0.007	0.008	0.002	—	—
	OCDD	N. D.	0.016	0.006	0.0003	0
	Total PCDDs	0.028	—	—	—	0
Total (PCDFs+PCDDs)		0.077	—	—	—	0
コプラナーポリ塩化ビフェニル	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	N. D.	0.005	0.002	0.0003	0
	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	0.005 *	0.006	0.002	0.0001	0
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	N. D.	0.005	0.002	0.1	0
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	N. D.	0.006	0.002	0.03	0
	Total ノンオルト体	0.005	—	—	—	0
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	0.030	0.007	0.002	0.00003	0.0000090
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	0.018	0.007	0.002	0.00003	0.0000054
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	0.004 *	0.006	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	Total モノオルト体	0.051	—	—	—	0.0000014
Total (ノンオルト体+モノオルト体)		0.056	—	—	—	0.0000014
Total (PCDFs+PCDDs+コプラナーPCB)		0.13	—	—	—	0.0000014

備考 1. 実測濃度中の*付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度中の“N. D.”は、検出下限未満であることを示す。

3. 毒性等価係数は、WHO/IPCS (2006) のTEFを適用した。

4. 毒性等量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出したものである。

2020年9月17日

分析結果報告書

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

業務名：伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社

〒108-0073 東京都港区三田3-3-8

松山事業所

〒791-8536 松山市西垣生町2345番地

Tel (089)971-5818 Fax (089)972-3957

特定計量証明事業者の認定番号 N-0031-01

計量証明事業登録（愛媛県）第環41号（特定濃度）

計量管理者

岩松 匠



ご依頼のダイオキシン類の分析結果を下記のとおり報告致します。

測定媒体：堆積物

試料名：6号炉 堆積物

試料区分：採取試料

分析期間：2020年8月27日～2020年9月16日

採取場所：伊予市大平甲1968番地1他

採取年月日：2020年8月26日 10:50～11:20

試料採取者：帝人エコ・サイエンス株式会社 松山事業所

愛媛県松山市西垣生町2345番地

計量の対象	計量の結果		計量の方法
	実測濃度	毒性等量	
ダイオキシン類濃度	0.35 ng/g-dry	0.00040 ng-TEQ/g-dry	平成4年厚生省告示第192号 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業 廃棄物に係る基準の検定方法

- 備考）1. ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン及びコプラナーポリ塩化ビフェニルをいう。
2. 毒性等価係数は、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第3条の規定による。
3. 毒性等量は、定量下限以上の値はそのままその値を用い、定量下限未満のものは0（ゼロ）として各異性体の毒性等量を算出し、それらを合計して算出した。

ダイオキシン類分析結果表

(1224-3)

化合物の名称等		試料名： 6号炉 堆積物				
		実測濃度	試料における	試料における	毒性等価	毒性等量
		(Cs)	定量下限	検出下限	係数	(TEQ)
		ng/g-dry	ng/g-dry	ng/g-dry		ng-TEQ/g-dry
ポリ塩化ジベンゾフラン	1, 2, 7, 8-TeCDF	0.004	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.004 *	0.004	0.001	0.1	0
	TeCDFs	0.064	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.003 *	0.004	0.001	0.03	0
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.004 *	0.004	0.001	0.3	0
	PeCDFs	0.036	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	0.003 *	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	0.004 *	0.008	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	N. D.	0.008	0.002	0.1	0
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	0.007 *	0.008	0.003	0.1	0
	HxCDFs	0.034	0.008	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0.015	0.007	0.002	0.01	0.00015
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	0.005 *	0.008	0.002	0.01	0
	HpCDFs	0.036	0.007	0.002	—	—
	OCDF	0.023	0.019	0.006	0.0003	0.0000069
Total PCDFs		0.19	—	—	—	0.00016
ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン	1, 3, 6, 8-TeCDD	0.007	0.004	0.001	0	0
	1, 3, 7, 9-TeCDD	0.005	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDD	N. D.	0.004	0.001	1	0
	TeCDDs	0.012	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	0.001 *	0.004	0.001	1	0
	PeCDDs	0.018	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	N. D.	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	0.003 *	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	N. D.	0.008	0.003	0.1	0
	HxCDDs	0.037	0.007	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0.023	0.008	0.002	0.01	0.00023
	HpCDDs	0.039	0.008	0.002	—	—
	OCDD	0.041	0.016	0.006	0.0003	0.0000123
	Total PCDDs	0.15	—	—	—	0.00024
Total (PCDFs+PCDDs)		0.34	—	—	—	0.00040
コブフラナーポリ塩化ビフェニル	3, 4, 4', 5'-TeCB (#81)	N. D.	0.005	0.002	0.0003	0
	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	0.006 *	0.006	0.002	0.0001	0
	3, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#126)	N. D.	0.005	0.002	0.1	0
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	N. D.	0.006	0.002	0.03	0
	Total ノンオルト体	0.006	—	—	—	0
	2', 3, 4, 4', 5'-PeCB (#123)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#118)	0.006 *	0.007	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	0.004 *	0.007	0.002	0.00003	0
	2, 3, 4, 4', 5'-PeCB (#114)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#156)	N. D.	0.006	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	Total モノオルト体	0.009	—	—	—	0
Total (ノンオルト体+モノオルト体)		0.015	—	—	—	0
Total (PCDFs+PCDDs+コブフラナー-PCB)		0.35	—	—	—	0.00040

備考1. 実測濃度中の*付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度中の“N. D.”は、検出下限未満であることを示す。

3. 毒性等価係数は、WHO/IPCS (2006) のTEFを適用した。

4. 毒性等量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出したものである。

2020年9月17日

分析結果報告書

伊予消防等事務組合 組合長 武智 邦典 様

業務名：伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

帝人エコ・サイエンス株式会社
〒108-0073 東京都港区三田 3-3-8松山事業所
〒791-8536 松山市西垣生町 2 3 4 5 番地
Tel (089) 971-5818 Fax (089) 972-3957特定計量証明事業者の認定番号 N-0031-01
計量証明事業登録（愛媛県）第環41号（特定濃度）

計量管理者

岩松 匠



ご依頼のダイオキシン類の分析結果を下記のとおり報告致します。

測定媒体：付着物
 試料名：6号炉 炉壁等付着物
 試料区分：採取試料
 分析期間：2020年8月27日 ～ 2020年9月16日
 採取場所：伊予市大平甲1968番地1他
 採取年月日：2020年8月26日 11:10 ～ 11:40
 試料採取者：帝人エコ・サイエンス株式会社 松山事業所
 愛媛県松山市西垣生町 2 3 4 5 番地

計量の対象	計量の結果		計量の方法
	実測濃度	毒性等量	
ダイオキシン類濃度	0.81 ng/g-dry	0.0065 ng-TEQ/g-dry	平成4年厚生省告示第192号 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業 廃棄物に係る基準の検定方法

- 備考） 1. ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン及びコプラナーポリ塩化ビフェニルをいう。
 2. 毒性等価係数は、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第3条の規定による。
 3. 毒性等量は、定量下限以上の値はそのままその値を用い、定量下限未満のものは0（ゼロ）として各異性体の毒性等量を算出し、それらを合計して算出した。

ダイオキシン類分析結果表

(1224-4)

化合物の名称等		試料名： 6号炉 炉壁等付着物				
		実測濃度	試料における	試料における	毒性等価	毒性等量
		(Cs)	定量下限	検出下限	係数	(TEQ)
		ng/g-dry	ng/g-dry	ng/g-dry		ng-TEQ/g-dry
ポリ塩化ジベンゾフラン	1, 2, 7, 8-TeCDF	0.012	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.010	0.004	0.001	0.1	0.0010
	TeCDFs	0.21	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.008	0.004	0.001	0.03	0.00024
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.011	0.004	0.001	0.3	0.0033
	PeCDFs	0.14	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	0.006 *	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	0.008 *	0.008	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	N. D.	0.008	0.002	0.1	0
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	0.008	0.008	0.003	0.1	0.0008
	HxCDFs	0.060	0.008	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0.015	0.007	0.002	0.01	0.00015
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	0.002 *	0.008	0.002	0.01	0
	HpCDFs	0.024	0.007	0.002	—	—
	OCDF	0.006 *	0.019	0.006	0.0003	0
ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン	Total PCDFs	0.44	—	—	—	0.0055
	1, 3, 6, 8-TeCDD	0.047	0.004	0.001	0	0
	1, 3, 7, 9-TeCDD	0.023	0.004	0.001	0	0
	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.002 *	0.004	0.001	1	0
	TeCDDs	0.10	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	0.004 *	0.004	0.001	1	0
	PeCDDs	0.076	0.004	0.001	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	N. D.	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	0.003 *	0.007	0.002	0.1	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	N. D.	0.008	0.003	0.1	0
	HxCDDs	0.057	0.008	0.002	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0.013	0.008	0.002	0.01	0.00013
	HpCDDs	0.026	0.008	0.002	—	—
	OCDD	0.023	0.016	0.006	0.0003	0.0000069
	Total PCDDs	0.29	—	—	—	0.00014
コプラナーポリ塩化ビフェニル	Total (PCDFs+PCDDs)	0.72	—	—	—	0.0056
	3, 4, 4', 5'-TeCB (#81)	0.003 *	0.005	0.002	0.0003	0
	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	0.020	0.006	0.002	0.0001	0.0000020
	3, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#126)	0.009	0.005	0.002	0.1	0.0009
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	0.002 *	0.006	0.002	0.03	0
	Total ノンオルト体	0.034	—	—	—	0.00090
	2', 3, 4, 4', 5'-PeCB (#123)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#118)	0.027	0.007	0.002	0.00003	0.00000081
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	0.015	0.007	0.002	0.00003	0.00000045
	2, 3, 4, 4', 5'-PeCB (#114)	N. D.	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	0.003 *	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#156)	0.006 *	0.006	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	0.003 *	0.005	0.002	0.00003	0
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	0.003 *	0.005	0.002	0.00003	0
	Total モノオルト体	0.055	—	—	—	0.0000013
	Total (ノンオルト体+モノオルト体)	0.090	—	—	—	0.00090
	Total (PCDFs+PCDDs+コプラナーPCB)	0.81	—	—	—	0.0065

備考 1. 実測濃度中の * 付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度中の "N. D." は、検出下限未満であることを示す。

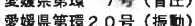
3. 毒性等価係数は、WHO/IPCS (2006) のTEFを適用した。

4. 毒性等量は、定量下限未満の実測濃度を0 (ゼロ) として算出したものである。

【溶出試験】

環境庁告示第13号(S48)

組合長 武智 邦典 様



業 務 名 : 伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

田中 俊夫

ページ 1 / 1

【溶出試験】

環境庁告示第13号(S48)



東京都港区三田三丁目3-8

TEL 03-5440-4301

事業所 愛媛県松山市西垣生町2345番地

TEL 089-971-5818

計量証明事業登録 愛媛県第環 5号 (濃度)

愛媛県第7号 (音圧)

愛媛県第環20号(振動)

採取日時：2020年8月26日 10:10～10:40

採取場所 : 伊予市大平甲1968番地1他

業 務 名 : 伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

試料受付方法

採取

試験責任者

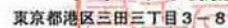
田中 俊夫

ページ 1 / 1

【溶出試験】

環境庁告示第13号(S48)

組合長 武智 邦典 様



TEL 03-5440-4301

事業所 愛媛県松山市西垣生町2345番地

TEL 089-971-5818

計量証明事業登録 愛媛県第環 5号 (濃度)

愛媛県第環 7号 (音圧)

愛媛県第20号（振動）

採取日時：2020年8月26日 11:10～11:40

採取場所：伊予市大平甲1968番地1他

業 務 名 : 伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務

試料受付方法

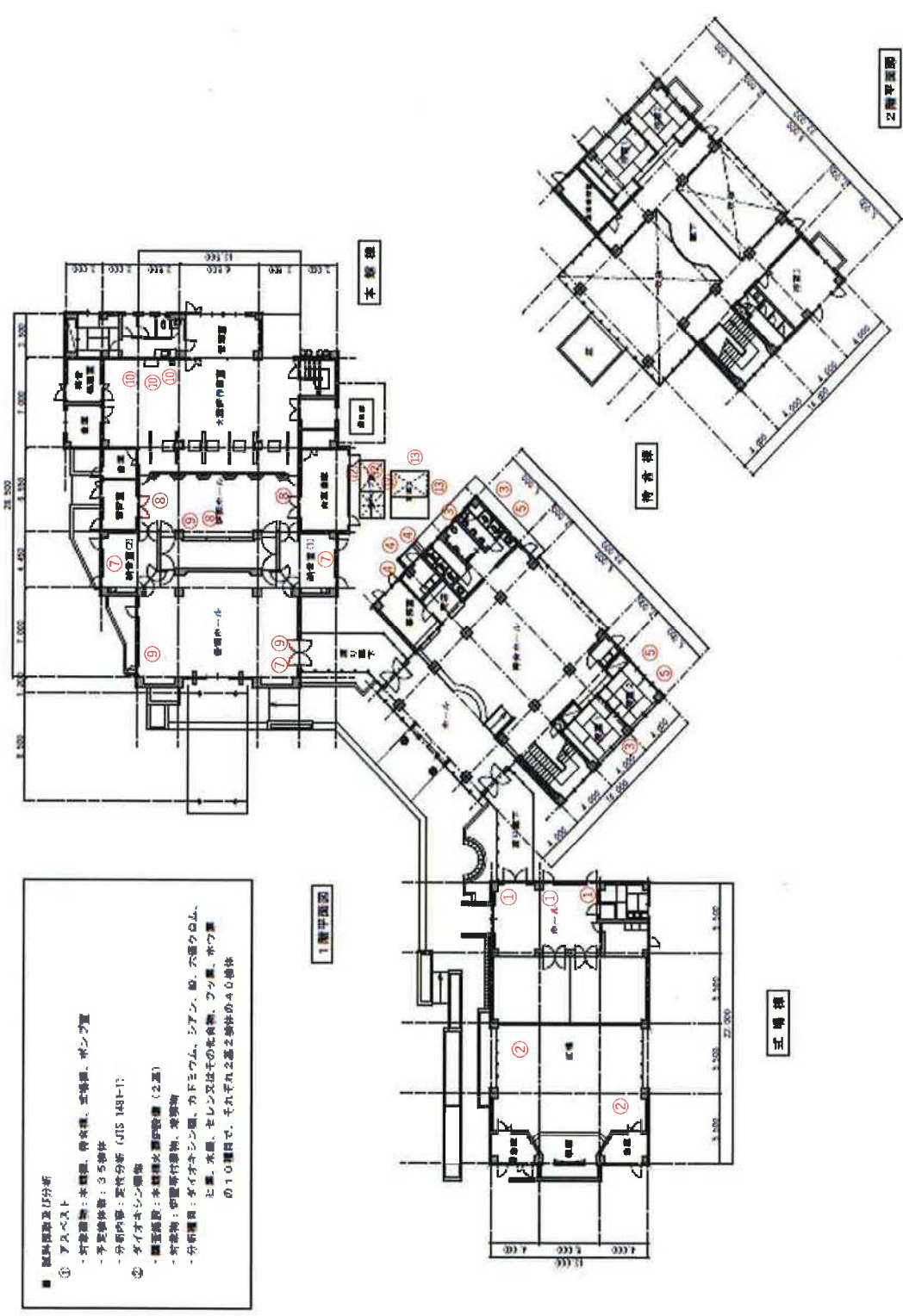
採取

試験責任者

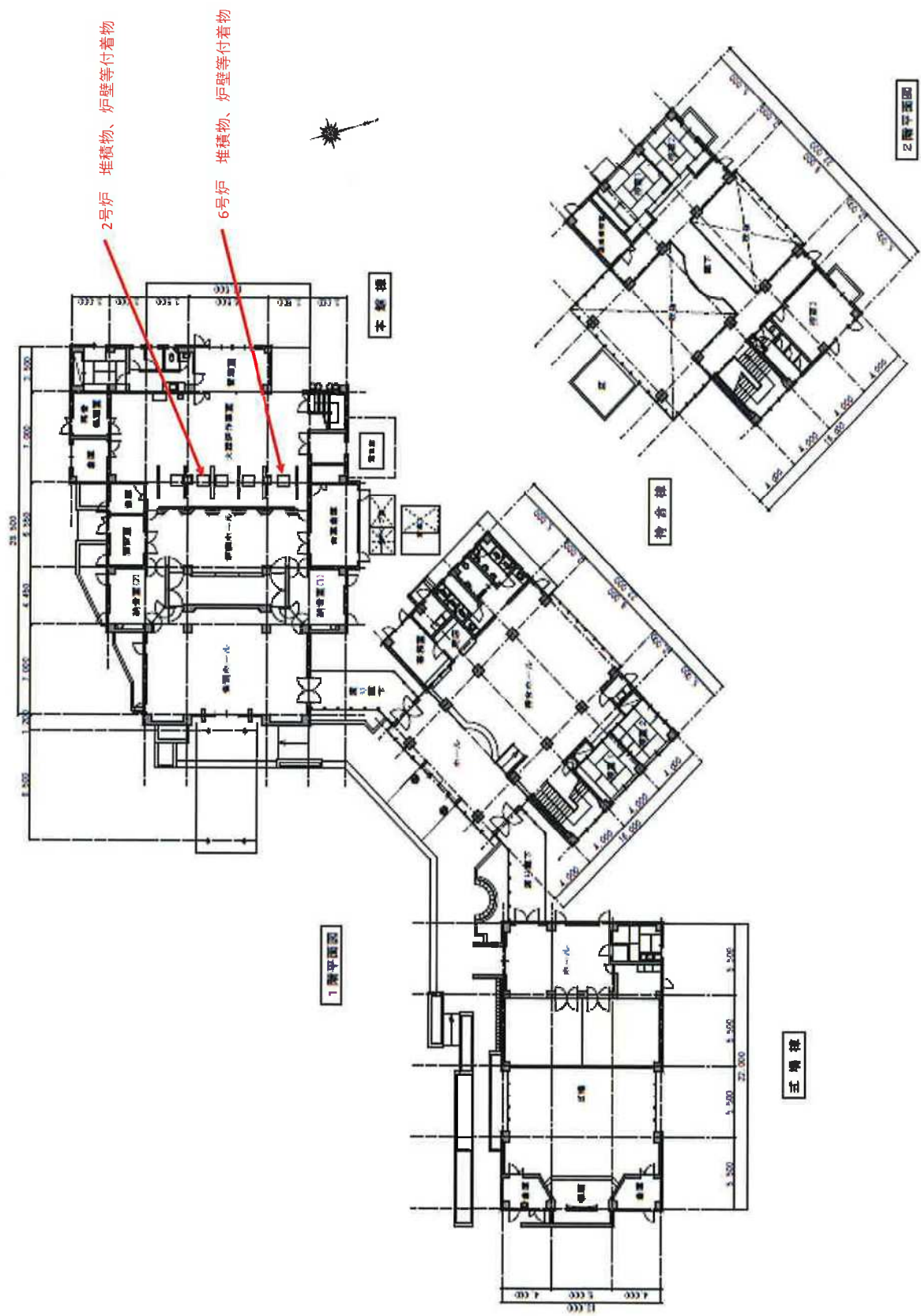
田中 俊夫

ページ 1 / 1

試料採取位置図



伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務 アスベスト採取位置図



伊予地区広域斎場聖浄苑アスベスト等調査業務 ダイオキシン類他調査位置図